



令和4年8月24日(水)
紀美野町立下神野小学校
☎ 073-495-2019
土日祝日 080-2511-8899

「 歴史をつなぐ 」

今年も暑い夏でした。東北地方などでは雨による災害があり、自然の持つ力の大きさを感じるとともにあらためて備える大切さを感じました。

さて、夏休み子どもたちはお家で気持ちをゆっくりとさせ、のびのびと過ごすことができたのではないのでしょうか。今日は元気に笑顔で登校しています。工作や日記、他の宿題をしながら、親戚の方と会ったり、外出したり、また読書や運動をしたりと夏休みだからこそその充実した時間を過ごしたことと思います。

さて、私はこの夏休みに学校に保存されている沿革史を読む機会がありました。沿革史は学校の主な出来事を記録しているもので、今まで統合してきた箕六小学校・真国小学校や分校のものも大切に保管されています。明治時代の開校のこと、農繁期には学校がお休みになったこと、たくさんの地域や保護者の方に来ていただいて盛大に運動会が行われたことなどが記録されています。他には台風で校舎が壊れて修繕したことや戦前・戦後で食料が充分になく、お弁当の時は子どもたちに味噌汁を提供したこと、阪神淡路大震災時に児童会が募金活動を行ったことなども書かれていました。今日の始業式で子どもたちにも学校の沿革史を紹介しました。下神野小学校の長い歴史と伝統を感じ、地域の方々や多くの卒業生を身近に感じ、支えられていることを知って欲しいと思います。何よりも「自分たちが考え、行うことが未来に繋がっていくんだ」ということを実感してもらいたいと思っています。まず二学期には運動会があります。児童会や6年生が中心となって今年の運動会を創り上げてくれることを楽しみにしています。まだまだ暑い日が続きます。新学期はじめは睡眠時間を充分にとることやお茶を多めに持たせていただくなどご協力のほどよろしくお願いします。

学校長 広瀬真三子



～給食レシピ紹介 【 チンジャオロースー 】 (材料 4人分)～

豚肉 100g、ピーマン 2ヶ、たけのこ 100g、にんにく少々、しょうが少々、ごま油適量
調味料☆ (みりん大 1/2、しょうゆ大 1/3) かたくり粉小 1/2 (水でといておく)

- ① 豚肉・ピーマン・たけのこは細切り。にんにく、しょうがはすりおろす。
- ② 油、にんにく、しょうがをフライパンで焦げないように炒めたところに豚肉、たけのこ、ピーマンを順に入れ炒める。
- ③ 調味料☆を入れ、全体になじんだら、水溶きかたくり粉を入れ仕上げる。

～ 旬のピーマンを味わいましょう♪ 縦切りにすることで苦みをおさえられます。また赤やオレンジなどのカラーピーマンを使うと見た目も華やかに♪ ～



8月1日は登校日でした。1・2年生は「ぞうれっしゃがやってきた」、3・4年生は「シロとたけし」で戦争と平和について学習をしました。5・6年生は世界に目をむけ児童労働やSDGsについて学びました。感想を一部紹介します。

どうぶつがたくさんころされてかなしかったです。せんそうはこわいからしてほしくないです。（1年生）



せんそうは、人のころしあいだと思っていたら、なにもしていないのにどうぶつもせんそうでころされるのがすごくかわいそうだなんて思いました。せんそうは人やどうぶつをころしてしまうけれど、へいわはみんなのしくらしていけるからやっぱりへいわはいいなって思いました。（2年生）

シロとたけしのお話しを見たり聞いたりして思ったことは、せんそうはこわいし、けいさつの言うことを聞いたりするということをはじめて知りました。ロシアとウクライナのせんそうもたいへんだということをはじめて知りました。日本はせんそうをぜったいにしてほしくないです。また4年生になったら、こんなべんきょうをいっぱいしたいです。（3年生）

『シロとたけし』を見て、つみのない犬やネコまでもころされてしまうんだなと思いました。ましてやばくだんで人間はころされているのに犬は人の手でころされてしまうなんて切なすぎて泣きそうになりました。私も先生と同じで戦争はぜったいにゆるせません。（4年生）

アペティ君とコフィ君は仕事を少しさぼったらバツがあるし、毎日水くみを6回、時々1時間をかけておつかい、ごはんも少し・・・でなんでこんなに自分たちとくらしがちがうのかなと思いました。SDGsはみんなが平等にくらせるようにがんばっていてとてもいいなと思いました。（5年生）

アペティ君とコフィ君みたいに苦しくて貧しい生活を送っている子どもが無くなってほしいと思う。自分は学校に通えるのが当たり前で勉強できるのが当たり前だから、学校に行きたいと思わない時もあるけど、アペティ君とコフィ君みたいに教育を受けられることを大切にしていきたい。平等に生きたり、言いたいことを言えたり職業を選ぶことをみんなができればいいと思う。だから勉強を頑張り、しょう来お医者さんになって、一人でも多くの子を助けたい。（6年生）